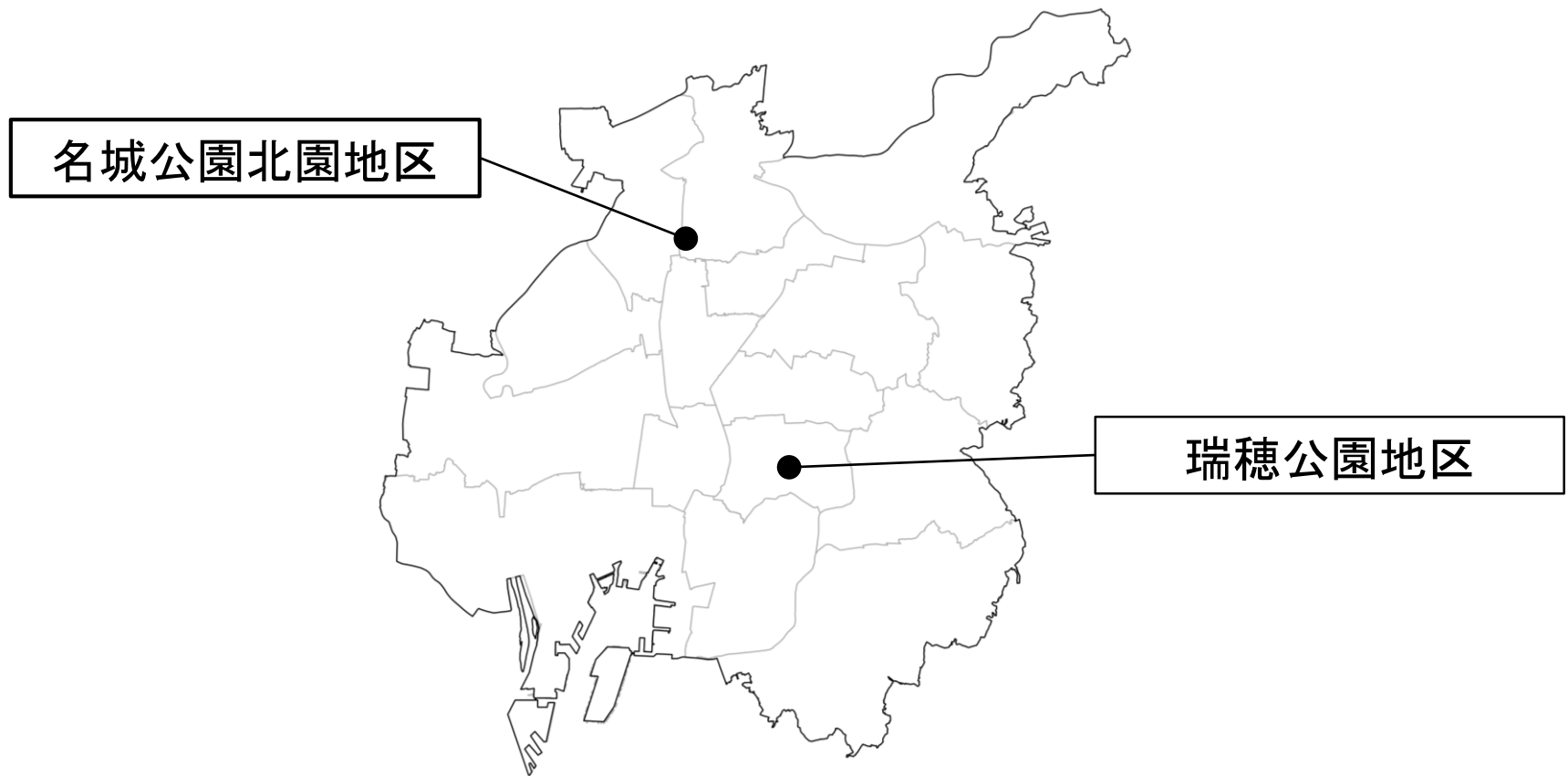


案件1

スポーツ・レクリエーション地区について

- 第1号議案 名古屋都市計画用途地域の変更
- 第2号議案 名古屋都市計画特別用途地区の変更
- 第3号議案 名古屋都市計画高度地区の変更

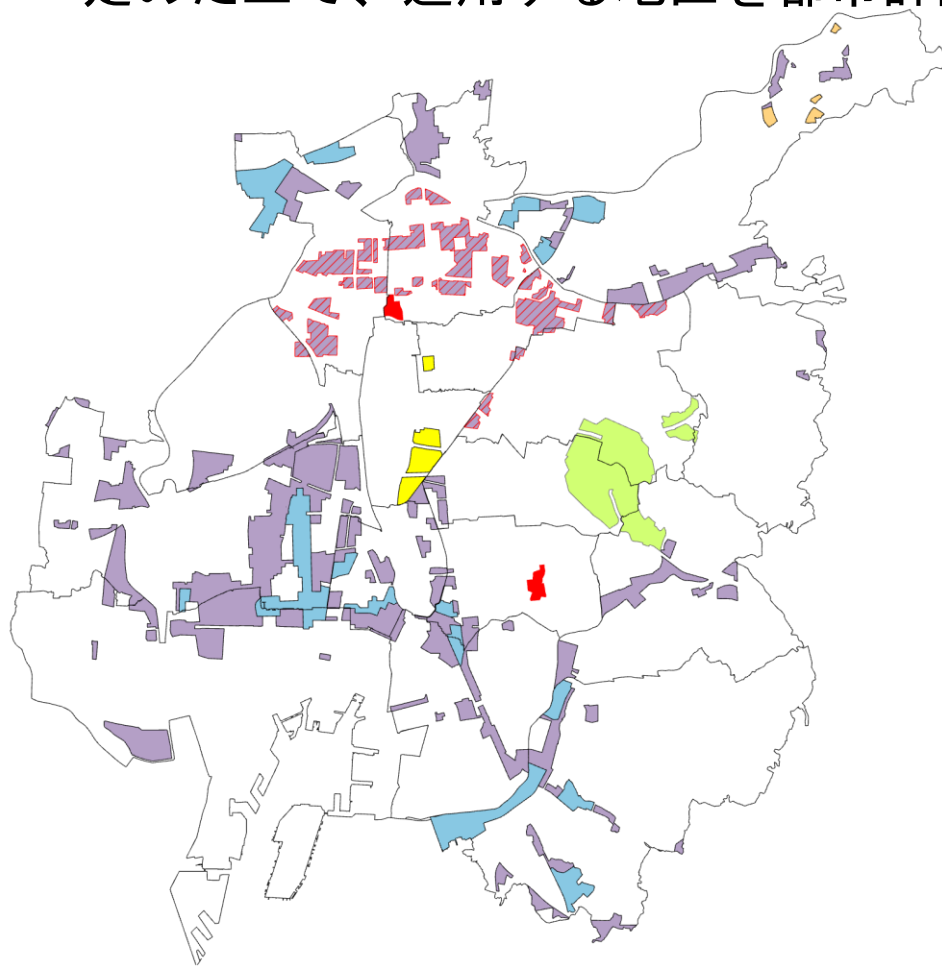
- 名城公園北園地区と瑞穂公園地区に特別用途地区であるスポーツ・レクリエーション地区を定める
- 瑞穂公園地区の一部において、公園整備の進捗に伴い適切な用途地域等へ変更



特別用途地区について

■特別用途地区とは・・・

- ・用途地域の指定を補完し、特別の目的から特定の用途の利便の増進又は環境の保護等を図る
- ・条例で建築物の用途に係る規制の強化又は緩和をする内容をあらかじめ定めた上で、適用する地区を都市計画で決定する



本市の特別用途地区の指定等状況

番号	凡例	都市計画 決定告示日	種類(名称)	面積 [ha]
①		昭和 43年 11月 13日	文教地区	約 562
②		昭和 47年 10月 7日	第1種 特別工業地区	約 675
		昭和 47年 10月 7日	第2種 特別工業地区	約 936
③		平成 8年 5月 31日	中高層階住居 専用地区	約 116
④		平成 8年 5月 31日	研究開発地区	約 32
⑤		平成 20年 9月 1日	大規模集客 施設制限地区	約 3,552
⑥		今回追加	スポーツ・レクリ エーション地区	約 53

■ 特別用途地区の変更計画書（抜粋）

種 類	面 積	備 考
スポーツ・レクリエーション地区	約 53 ha	・ 条例※¹ 名古屋市スポーツ・レクリエーション地区建築条例 ・ 緩和内容 第二種住居地域の大規模な都市公園において観覧場等※²のスポーツ・レクリエーション施設の用途を緩和

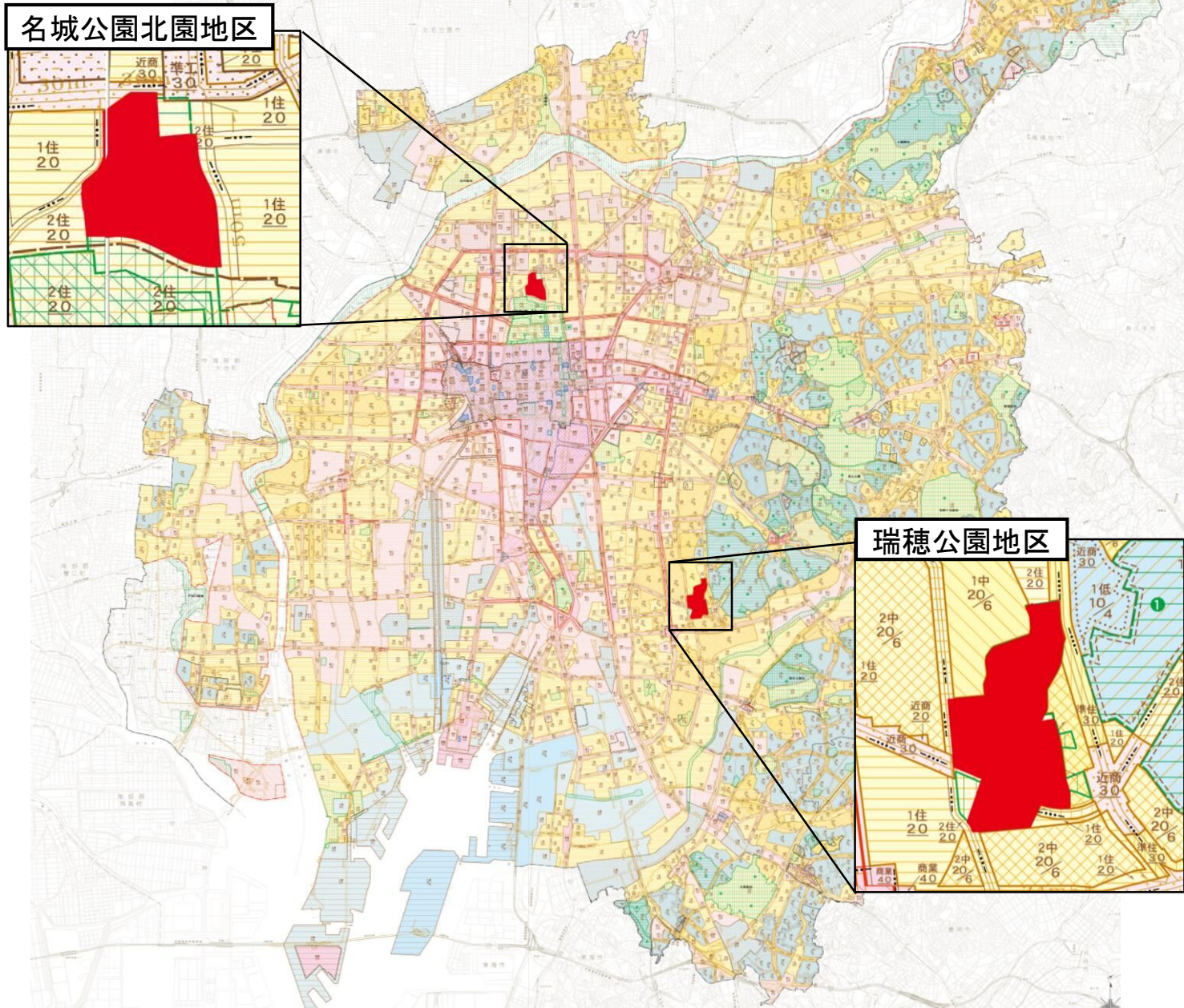
※¹ 令和3年3月25日公布

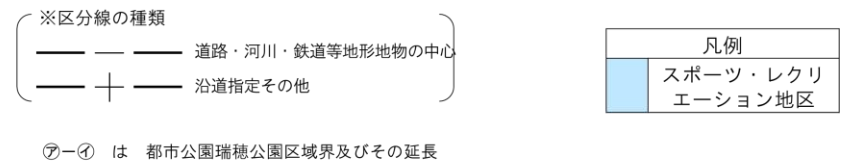
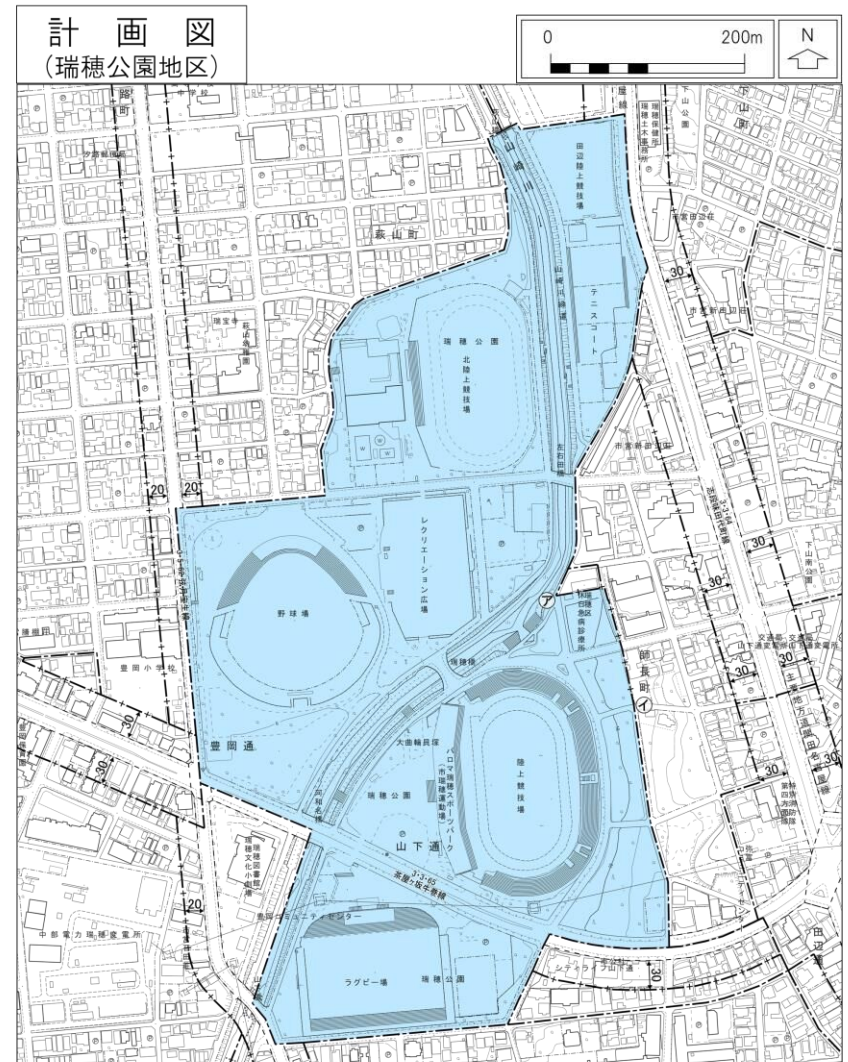
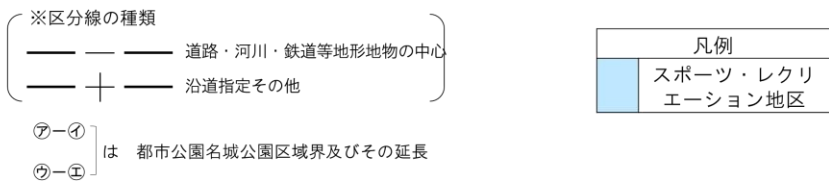
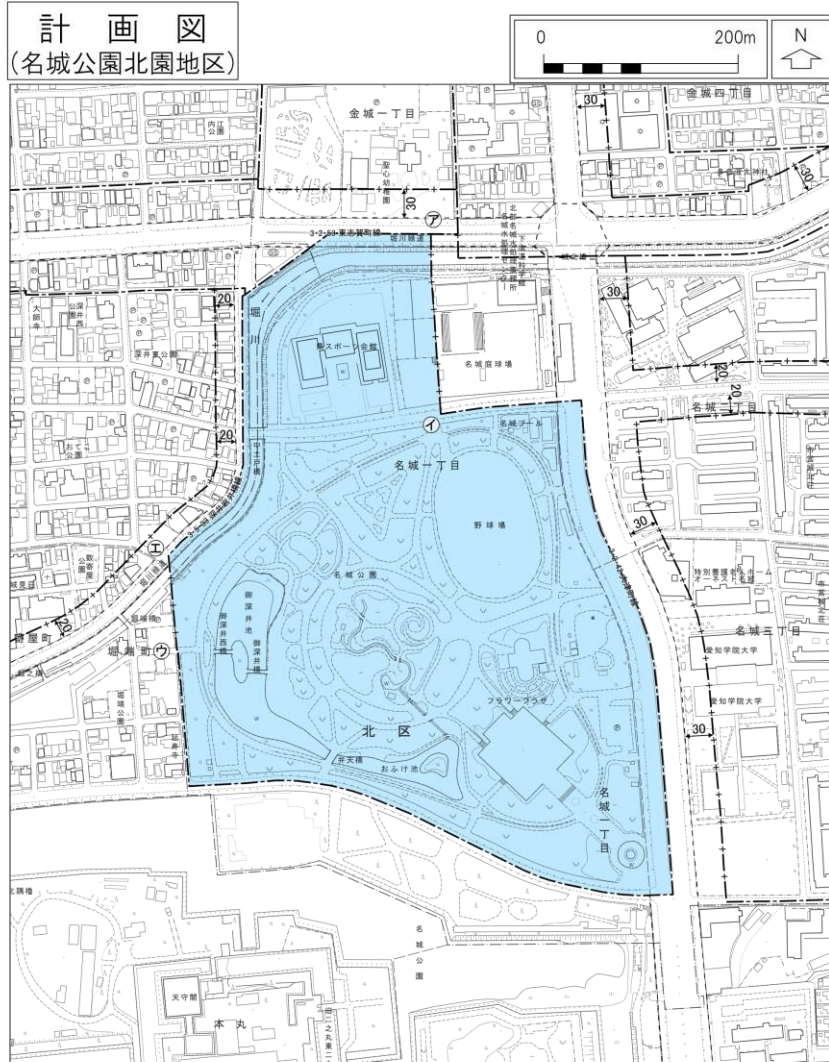
※² 建築物に附属する自動車車庫（3階以上の部分を自動車車庫の用途に供すものを除く）

理由

大規模公園におけるスポーツ・レクリエーション機能の充実を図るため観覧場の立地を進める必要がある地区を定めるもの。

総括図



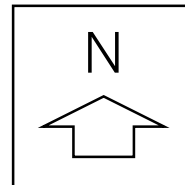


名城公園北園地区

7

航空写真

平成27年撮影



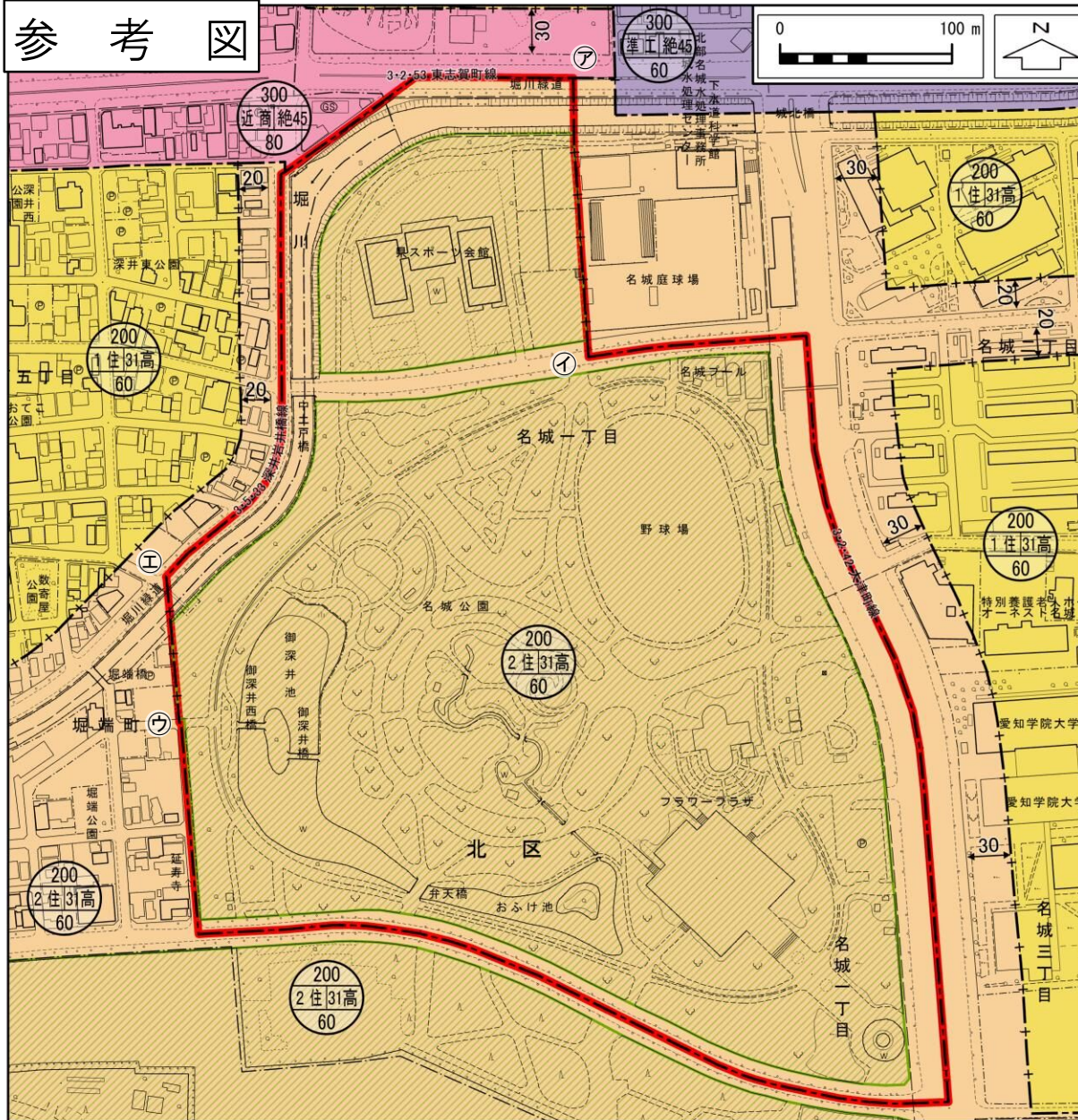
スポーツ・レクリエーション
地区指定区域 (約23ha)

都市公園名城公園

都市計画変更の内容

8

参 考 図



 スポーツ・レクリエーション
地区指定区域 (約23ha)

 都市公園名城公園

凡 例		
容積率(%) 建蔽率(%) 用途地域 高度地区		
種類	略称	名称
用途地 域	1住	第1種住居地域
	2住	第2種住居地域
	近商	近隣商業地域
	準工	準工業地域
高度 地 区	31高	31m高度地区
	絶31	絶対高31m高度地区
	絶45	絶対高45m高度地区

※区分線の種類

道路・河川・鉄道等地形地物の中心
 沿道指定その他

アー①
 ウー①

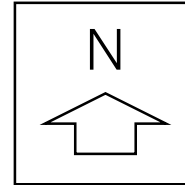
は 都市公園名城公園区域界及びその延長

愛知県新体育館イメージパース



航空写真

平成27年撮影



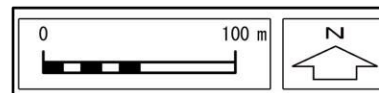
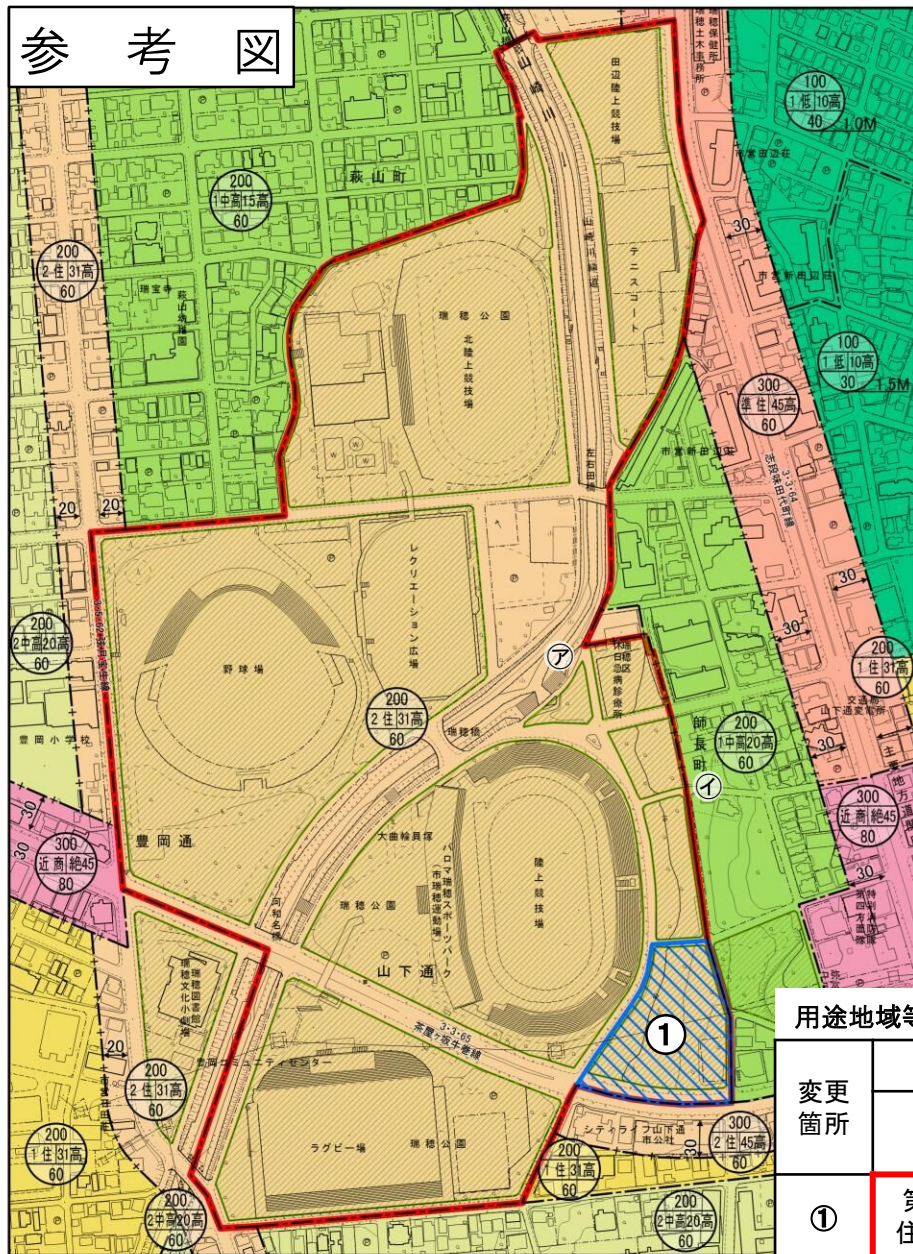
スポーツ・レクリエーション
地区指定区域(約30ha)

 都市公園瑞穂公園

都市計画変更の内容

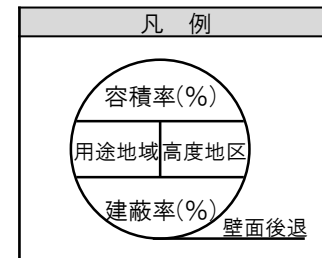
11

参考図



 スポーツ・レクリエーション
地区指定区域(約30ha)

 都市公園瑞穂公園



種類	略称	名称	種類	略称	名称
用途地 域	1低	第1種低層住居専用地域	高度地 区	10高	10m高度地区
	1中高	第1種中高層住居専用地域		15高	15m高度地区
	2中高	第2種中高層住居専用地域		20高	20m高度地区
	1住	第1種住居地域		31高	31m高度地区
	2住	第2種住居地域		絶31	絶対高31m高度地区
	準住	準住居地域		45高	45m高度地区
	近商	近隣商業地域		絶45	絶対高45m高度地区

※区分線の種類

- 道路・河川・鉄道等地形地物の中心
 沿道指定その他

㊦-㊦ は 都市公園瑞穂公園区域界及びその延長

用途地域等変更前後対照表

変更箇所	変更前			変更後		
	用途地域	容積率 ／建蔽率	高度地区	用途地域	容積率 ／建蔽率	高度地区
①	第1種中高層 住居専用地域	200% ／60%	20m高度 地区	第2種 住居地域	200% ／60%	31m高度 地区

